



三野浄水場 旧動力室・送水ポンプ室ほか



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	みのじょうすいじょう きゅうどうりょくしつ・ そうすいぼんぷしつほか
所在地	岡山市北区三野
指定年月日	平成17年2月9日
解説	明治38年(1905)に操業された浄水場施設。旧動力室・送水ポンプ室は、前年に建築された煉瓦造の洋風建築、設計者は吉村長策(臨時広島軍用水道敷設部技師)。屋根は寄棟造、瓦葺で、木造トラス構造。基礎や窓の一部に花崗岩を用いる。当初、取水・送水ポンプとその動力のための蒸気機関を設置していたが、現在は水道記念館として活用している。隣接する煉瓦造の煙突も当初のもの。この他、開業当初の第一水源取水口、緩速ろ過池1・3号が現存する。
アクセス方法	JR法界院駅から徒歩10分、岡電バス又は宇野バス「水源地」バス停から徒歩2分
公開状況	外観のみ
設備	トイレ  駐車場 
備考	